

国際母子ケア協会 (IAMB) 認定セミナー [WEB 開催]

[ベビーマッサージインストラクター]

日時:

- ・8月コース: 8月3日(火)・4日(水)
- ・10月コース: 10月27日(水)・28日(木)
- ・11月コース: 11月18日(木)・19日(金)
- ・12月コース: 12月9日(木)・10日(金)

定員: 各12名

受講料: 6万6000円(テキスト/認定料含む)・その他教材費

申込方法: 「ベビーマッサージ〇月コース受講希望」と明記し、本文に①氏名②住所③電話番号を記入してメール※にて申し込み。

[バランスセラピー]

日時:

- ・ベーシックコース(オンライン4日間): 10月4日(月)・6日(水)・18日(月)・20日(水)(18:00~20:30)+スクーリング(オンライン)11月10日(水)・15日(月)
- ・アドバンスコース(オンライン4日間): 11月22日(月)・24日(水)・29日(月)・12月1日(水)(18:00~20:30)+スクーリング(オンライン)12月13日(月)・15日(水)

*ドイツとの時差の関係上、開始時刻は夕方となる。

講師: カリン・カルバントナー=ベルニッケ(小児理学療法士), トーマス・ベルニッケ(小児科医)/通訳 カーティ・倫子

受講料: ベーシック9万9600円

アドバンス9万5000円

申込方法: 件名「バランスセラピー〇コース希望」と明記し、本文に①氏名、②住所、③電話番号を記入してメール※にて申し込み。

[ハンドリングテクニッククラス]

日時: 7月より毎月第3水曜日午前10~12時

受講料: 8800円(税込)

申し込み方法: 件名「ハンドリングクラス〇月希望」と明記し、本文に①氏名②住所③電話番号を記入してメール※にて申し込み。

講師(全コース共通): カーティ・倫子(一般社団法人国際母子ケア協会代表理事/ベビーマッサージインストラクター/バランスセラピーインストラクター/カーティ・助産院院長)

問い合わせ先(全コース共通):

IAMB(一般社団法人国際母子ケア協会)事務局

info@iamb.jp ※

☎ 075-468-7082

HP www.iamb.jp

骨盤軸整体 ベーシックセミナー

日時: [東京開催] 8月20日(金) 11:00~16:30, 9月17日(金) 11:00~16:30

[大阪開催] 8月18日(水) 11:00~16:30

内容: 産前産後の女性のために開発された次世代の整体メソッド「骨盤軸整体」を学んでもらうセミナーです。整体未経験でも簡単に身につけることが可能で、学んですぐに実際の臨床で活用してもらうことができます。

受講料: 6万4800円(東京), 6万9800円(大阪)

申込方法: 下記 WEB サイトより

問い合わせ先: 骨盤軸整体スクール(一般社団法人 骨盤軸整体協会)

✉ school@kotsubanjiku.com

☎ 03-6279-9746

HP https://kotsubanjiku.com

2021 年度看護教育研究 学会研修会 [Web 開催]

日時: 9月11日(土) 13:30~15:00

開催形式: ライブ配信

プログラム: 講演「教員に求められる役割と姿勢」中井俊樹(愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室教授)

参加費: 会員は無料, 非会員1000円

定員: 70名(定員になり次第締切)

申込方法: 下記 WEB サイトの参加申し込みフォームをダウンロードし、E-mail で申し込む。

申込締切: 9月3日(金)17:00

問い合わせ先:

✉ info@nihonkango.jp

HP http://nihonkango.jp/seminar.html

第35回 日本母乳哺育学会学術集会 [ハイブリッド開催]

日時: 9月18日(土)・19日(日)

会場: 群馬パース大学1号館(群馬県高崎市)+オンライン配信

テーマ: 母乳育児支援の輪の拡大を目指して

プログラム: 会長講演「在留外国人への母乳育児支援」早川有子(群馬パース大学保健科学部教授)/招聘講演「中国におけるこの30

年間の母乳哺育に関する政策形成と現在の取り組み」張淑一(首都児科学研究科・児童発育栄養組学北京市重点実験室)／特別講演「これから母乳育児支援を始める医療者への提言」堺武男(さかいたけお 赤ちゃんこどもクリニック)／「日本母乳哺育学会を振り返って—その歴史と未来に向けて」牛島廣治(日本大学医学部病態病理学微生物学分野小児科医、元東京大学医学部保健学科母子保健学教室)／教育講演「母乳哺育とロタウィルス感染症」高梨さやか(国立感染症研究所感染症疫学センター第三室(予防接種室))／「with コロナ時代の母子保健における課題」森内浩幸(長崎大学大学院医学歯学総合研究科小児科)／シンポジウム「母乳育児拡大に向けての退院後の支援」／市民公開講座「母乳哺育に関する最近の話題」／交流集会 橋本武夫(社会福祉法人若楠副理事長)、堀内勁(聖マリアンナ医科大学名誉教授)、日本母乳哺育学会、日本母乳の会、NPO 法人日本ラクテーション・コンサルタント協会(JALC)、NPO 法人ラ・レーチェ・リーグ日本(LLJ)／ランチョンセミナー「母乳バンクと完全人乳栄養」水野克己(昭和大学医学部小児科学講座)／教育委員会主催勉強会「母乳育児支援の基礎を学ぶ—保育施設における母乳育児の誤解を解く」

参加費：会員 1 万円、非会員 1 万 2000 円、学生 1000 円

※学生は、専修学校、短大、大学学部生

参加登録方法：下記 WEB サイトの参加登録フォームより

事前参加登録締切：9月10日(金)

問い合わせ先：「学術集会事務局」群馬パース大学保健科学部看護学科母性看護学・助産学領域
〒370-0006 群馬県高崎市問屋町 1-7-1
✉ bonyu35@paz.ac.jp
HP <https://www.bonyu35.com/>
「運営事務局」株式会社サフランメディカルサフラン
☎ 027-381-6002(平日10:00～18:00)
FAX 027-388-0909

日本助産師会 九州・沖縄地区研修会 [WEB 開催]

主催：一般社団法人福岡県助産師会

日時：「ライブ配信」10月2日(土)～3日(日)

「オンデマンド配信」終了後14日間

テーマ：今 伝えよう「ばり楽しくよ！ お産と子育て」2021

プログラム：会長講演 島田真理恵(日本助産師会会長)／講演「糖尿病を持つ女性の妊娠・出産を支える助産」田中佳代(久留米大学医学部看護学科教授)、「自然なお産を支える助産」川野敦子(助産院町のさんばさん)、「親力向上と家族機能の発達—親になり、楽しみながら、成長する」斎藤嘉孝(法政大学キャリアデザイン学部教授)、「豊かなお産を見据えた思春期女性の身体と心のケア」永光信一郎(福岡大学医学部小児科教授)、「産後ケアに活かそう！ 母乳育児支援—それぞれの助産師の立場から」武市洋美(三茶助産院 桶谷式母乳育児相談室)・古賀ひとみ(母子のサロン Lactea —ラクテア)／

公開講座「乳幼児の発達と電子メディアの影響—周産期から予防啓発を」佐藤和夫(九州医療センター小児科部長)

参加費：会員 8000 円、非会員 1 万 2000 円、学生 2000 円

申込方法：下記学会 WEB サイトより(8月より申し込み開始)

問い合わせ先：一般社団法人福岡県助産師会

HP <http://www.jyosanshi.net> 学会 HP

http://www.jyosanshi.net/fukuoka/pdf/210507_1.pdf

✉ sshinchi.y@gmail.com(新地)

☎ 080-2779-6708(月～金、9:00～17:00)

第 15 回看護教育研究学会 学術集会

日時：10月16日(土)9:30～17:00 予定

会場：日本大学文理学部 百周年記念館 2 階国際会議場

※感染状況によって開催方法が変更になる可能性がある。

テーマ：変革の時代における看護教育—これまでの知見を超えて

プログラム：学術集會会長講演「人々の生活を実感する学び—「お助けたい」実習」松本賢哉(京都橘大学看護学部教授)／特別講演「本当は、学生にどうなってほしいのか—授業の目的と方法を再考する」西野毅朗(京都橘大学教育開発・学習支援室専任講師)／ほか
参加費：「事前」5000 円、当日 5500 円、学生(大学院生を含む)1000 円、弁当 1000 円(事前申込が必要)

※学生は学生証を提示

申込方法：青色の郵便払込用紙を

使い、ゆうちょ銀行 口座記号・番号：00110-5-433244 加入者名：看護教育研究学会に払い込む。通信欄に金額の内訳を記入すること。

事前申込締切：9月30日(木)

問い合わせ先：

✉ info@nihonkango.jp

🌐 <http://nihonkango.jp/confERENCE.html>

第62回日本母性衛生学会 総会・学術集会[WEB開催]

日時：[ライブ配信] 10月15日(金)・16日(土)

[オンデマンド配信] 10月15日(金)～11月15日(月)

テーマ：不確実な社会で、多様性と「やさしさ」を考える

プログラム：会長講演「多様性と『やさしさ』を考える」中塚幹也(岡山大学大学院保健学研究科教授)／理事長講演「母性衛生と倫理」正岡直樹(公益社団法人日本母性衛生学会理事長)／特別講演1『『出生前検査』22年目の方針転換と多様性を考える』河合蘭(出産ジャーナリスト)／2「妊婦・子どもとウイルスとの戦いの歴史：風疹、サイトメガロウイルスから新型コロナウイルスまで」中野貴司(川崎医科大学小児科学教授)／会長企画1(講演と対談)「性の多様性と子どもたち」講演「私らしさと、やさしさと。」西原さつき(乙女塾)／2(風疹撲滅キャンペーン)「風疹の流行を繰り返さないために—そして、母の願い」可児佳代(風疹をなくそうの会『hand in hand』共同代表)／教育講演1「妊娠高血圧症候群 up to date」増山寿(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科産科・婦人科

学教授)／2「コロナ禍で注目される緊急避妊薬の話」北村邦夫(一般社団法人日本家族計画協会会長)／3「生殖医療におけるICT活用」林伸旨(岡山二人クリニック理事長)／4「理学療法士の視点に基づいた母子支援とそのアイデア」島谷康司(県立広島大学保健福祉学部理学療法学科教授)／5「産科におけるAIの利用」宮木康成(三宅おおふくクリニック院長, Medical Data Labo, 埼玉医科大学国際医療センター婦人科腫瘍科)／6「囁む力は胎児から：妊娠中から始める食育」渡邊典子(新潟青陵大学看護学部看護学科副学長・教授), 中野智子(日本歯科大学新潟生命歯学部食育・健康科学講座客員教授)／シンポジウム1「流産女性に対する心理的社会的支援」(厚生労働省国庫補助事業「子ども・子育て支援推進調査研究事業」「流産や死産等を経験した女性に対する心理社会的支援に関する調査研究」に関する委員会共催)市川佳世子(厚生労働省子ども家庭局 母子保健課), 石井慶子(お空の天使パパ&ママの会(WAIS)代表), 上野桂子(大分県不妊専門相談センター), 布施明美(医療法人産育会堀病院看護部長), 門田貴子(岡山二人クリニック相談部, 臨床心理士・公認心理師・生殖心理カウンセラー)／2「LGBTQ当事者が医療施設を受診したとき」江口珠美(岡山大学大学院保健学研究科), 浅沼智也(TRANS VOICE IN JAPAN代表), 城戸健太郎(任意団体ドント・ウォーリー代表), 藤井ひろみ(LGBT法連合会代表理事, 大手前大学国際看護学部教授), 吉田

絵理子(一般社団法人にじいろドクターズ, 川崎協同病院総合診療科科長)／3「配偶子提供と生命倫理」石塚幸子(非配偶者間人工授精で生まれた人の自助グループ), 白井千晶(静岡大学人文社会科学部教授), 荒木晃子(立命館大学客員研究員, 生殖医療施設心理カウンセラー), 二宮周平(立命館大学法学部教授)／4「社会的ハイルスク妊産婦への支援：多職種連携に向けて」神谷仁(かみや母と子のクリニック院長), 横溝珠実(吉備国際大学保健医療福祉学部看護学科), 和田聡子(大阪母子医療センター看護部母性棟棟長), 大江洋美(堀永産婦人科医院, 助産師), 立花良之(国立成育医療研究センターこころの診療部乳幼児メンタルヘルス診療科診療部長)／5「新型コロナウイルスと妊娠・出産・子育て」(準備中)／6「助産師教育の今」太田加代(姫路赤十字病院看護部看護副部長・医療社会事業副部長), 浅見恵梨子(甲南女子大学看護リハビリテーション学部看護学科教授), 村上明美(公立大学法人神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部看護学科保健福祉学部長・教授)／ワークショップ1「医師と助産師の協働のあり方」若井和子(川崎医療福祉大学保健看護学部保健看護学科教授), 中井祐一郎(川崎医科大学産婦人科学1教室特任准教授), 村田佐登美(社会医療法人愛仁会明石医療センター産科病棟看護科科長), 兼子加寿子(かねこ助産院院長)／2「乳がん女性への支援の実践」寺田かおり(秋田大学 乳腺内分泌外科乳腺・内分泌外科講師), 田村宜子(虎の門病院乳腺・内分泌外科医

長), 河合由紀(淀川キリスト教病院乳腺外科部長), 露無祐子(岡山大学病院看護部外来 I 副看護部長) / 3 『思春期女性の危機』への支援のための連携: デートDV, 性被害, 緊急避妊ピル, 妊娠SOS』片山文(公益社団法人被害者サポートセンターおかやま(VSCO)支援員), 横田都志子(カフェ・定食ばん太兼日替わりママ代表), 大塚愛(岡山県議会議員), 富岡美佳(ゆいネット岡山委員, 姫路大学看護学部看護学科教授) / 4 「病気による困難を抱える子どもたちの, 教育支援・自立に向けたお話」立分恵(当事者), 古賀麻衣子(保護者), 末吉幸一(岡山県立早島支援学校病弱部小中学部教頭) / 会長企画 3 産科スタッフのためのスキルアップセミナー「産科超音波の基本—正常胎児形態のチェックポイント」正岡博(医療法人社団正岡病院理事長) / 「産科における緊急時対応の基礎: 産科病棟で〈いざという時の備え〉を学ぼう」牧尉太(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科産科・婦人科学教室助教) / 「出生前診断の現状と遺伝カウンセリング: 助産師に求められること」早田桂(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科産科・婦人科学教室講師) / 「授乳困難を伴う母子の搾乳及び乳房ケア」宮下美代子(みやした助産院院長), 大井伸子(岡山大学大学院保健学研究科) / 「不育症女性へのグリーフケアとテンダー・ラビング・ケア」榎野千明(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科産科・婦人科学教室), 片岡久美恵(岡山大学大学院保健学研究科看護学分野成育看護学領域准教授) / 「学校教育においてデー

トDVをどのように伝えるか」上村茂仁(ウィメンズクリニックかみむら院長) / 「思春期のプレコンセプションケアの基礎力を育むライフスキル教育」富岡美佳(姫路大学看護学部看護学科教授, おかやまライフスキル研究会会長) / 「学校で『性の多様性・LGBTQ』についての授業を頼まれたら」中塚幹也(岡山大学大学院保健学研究科教授) / 市民公開講座 LGBTQ 公開シンポジウム「多様性を認め合う社会の実現に向けて」中塚幹也(岡山大学大学院保健学研究科教授, 岡山大学ジェンダークリニック), 染矢陸人(岡山大学 SDGs アンバサダー有志「めろでいー」, 岡山大学医学部保健学科検査技術科学専攻), 鈴木富美子(ブラウド岡山代表), 橋本淑美(岡山市市民協働局市民協働部人権推進課), 仲岡しゅん(うるわ総合法律事務所) / ほか

問い合わせ先: [運営事務局] 株式会社キョードープラス内

〒701-0205 岡山市南区妹尾2346-1

☎ 086-250-7681

FAX 086-250-7682

✉ jsmh62@kwcs.jp

[事務局] 岡山大学大学院保健学研究科・中塚研究室「妊娠中からの母子支援」即戦力育成プログラム事務局

〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1

🌐 <http://www.okayama-u.ac.jp/user/josan/>

学術集会🌐 <https://www.kwcs.jp/62bosei/index.html>

※掲載している情報は2021年6月25日時点のものです。最新の情報は主催者にご確認ください。